

由利本荘市指定天然記念物

白山神社の大杉

指定年月日 平成2年9月17日

この杉は、元禄3年（1690）には、すでにこの地にあったとされており、樹齢約500年以上と推測されます。

幹の周りは5.5m、樹高は約28mあり、特色として、地上5mのところから幹が3本に分かれ、それぞれが太く、杉の特性上、風害を受けやすい条件下にあっても、なおたくましく直立しており、きわめて珍しい貴重な杉です。

